

立野小学校の6月

個別支援学級

生活科・理科では「小さな友だち」の学習をしています。教室の中には、ダンゴムシ、アゲハチョウの幼虫、カブトムシのさなぎ、バッタ、メダカなど小さな友だちがたくさんいます。毎日、観察をしたり、お世話をしたりしながら大切に育てています。ダンゴ虫が赤ちゃんを産んだり、カブトムシのさなぎが羽化したりと新たな発見に子どもたちは、日々夢中になって学習に取り組んでいます。



1年生

5月までは、お弁当給食だったのですが、学校の給食室が完成し、6月から給食が始まりました。給食が入った銀色の大きなコンテナは教室の前まで運んでもらえますが、お弁当の時と違い、教室の机の上や配膳台を拭くなどの準備はもちろん、白衣を着て給食の配食をするのも子どもたちの仕事です。慣れないながらも、懸命に準備に向かう子どもたちに成長を感じる今日この頃です。



2年生

生活科で「小さな友だち」の学習をするために、6月13日に森林公園へ虫探しに行ってきました。バッタやダンゴムシ、モンシロチョウ、テントウムシ、カミキリムシなど、たくさんの虫をつかまえることができました。

教室では、どうしたら小さな友だちが過ごしやすいか考えながら、飼育しています。虫が苦手な子どもたちも毎日お世話をする中で、親しみを感じるようになってきました。



3年生

6月9日（木）に、神奈川県立音楽堂と、はまぎんこども宇宙科学館へ行ってきました。音楽堂では、一つひとつの楽器の音色とその合わさったハーモニーを聴くことができました。科学館では、友達とグループで行動し集団の中で協力したり、マナーを守ったりすることができました。



4年生

6月22日（水）なかくっ子クルーズ・スカイガーデンの見学に行ってきました。大さん橋からロイヤルウイングに乗船し、船や港について学びながらクルーズを行いました。操舵室にも入らせていただくなど、貴重な体験をさせていただきました。また、スカイガーデンの見学は、日本一速いエレベーターでランドマークタワーの69階展望フロアに向かいました。子どもたちは、「（社会で学習した）吉田新田はあの辺りだね!」と言いながら、地上273mから横浜の景観を楽しみました。



5年生

社会科の学習で、日本の農業について考えています。山形県酒田市本楯地区では、カントリーエレベーターを活用した「もとだての米」を作っています。農業法人「夢米クラブ」を立ち上げて、高齢化による不耕作地の増加に対処して日本の米を守る取り組みを行っています。その代表である伊藤千春さんに来校していただき、今の米作りと、農業の未来についてお話をいただきました。それをもとに子どもたちがグループで議論し、伊藤さんに質問をするなど、学びを深めました。



6年生

6月23日（木）横浜見学に出掛けました。午前中は横浜市庁舎に出掛け、横浜市会を見学しました。横浜市会では、横浜市の政治や税金の仕組みを学んだり、実際の議会場に入り、座席に座って議員体験を行ったりしました。選ばれた児童が提案者となって、起立採決と投票採決を行いました。なかなか体験することのできない貴重な時間となりました。

午後は「横浜歴史の旅」を行いました。ボランティアの保護者の方の力をお借りし、歴史を感じる場所や横浜の美しい海や街並みをグループで協力して巡りました。

